

# Venue 10

## 7000 シリーズ

# 取扱説明書

タブレットモデル：Venue 7040  
規制適合モデル：T13G  
規制の種類：T13G001



## メモ、注意、警告



**メモ**：「メモ」は、本タブレット PC の使用に際して役立つ重要な情報を示しています。



**注意**：「注意」は、指示に従わない場合ハードウェアの損傷やデータ損失の発生が想定される内容を示しています。



**警告**：「警告」は、物的損害、人が死亡または負傷する可能性がある内容を示しています。

---

Copyright © 2015 Dell Inc. All rights reserved.

本製品は米国および世界の著作権法と知的所有権に関する法律によって保護されています。Dell™ および Dell のロゴは米国および（または）その他法域における Dell Inc. の商標です。本書で使用されるその他の標章および名称は、それぞれの企業の商標である可能性があります。

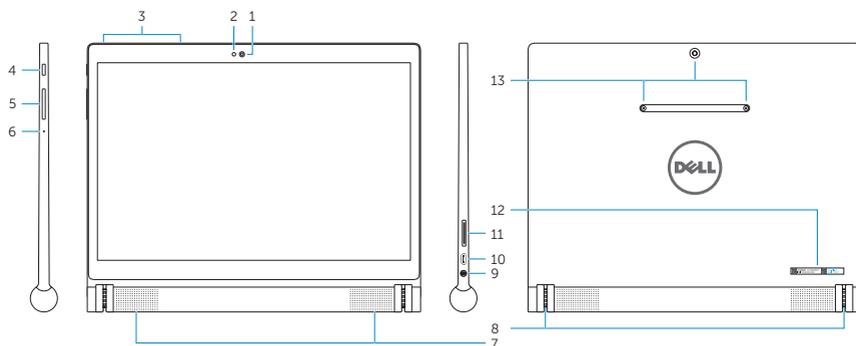
# 目次

<b>各部の名称と機能</b> .....	<b>5</b>
タブレットの各部名称.....	5
キーボードの各部名称.....	8
<b>付属品</b> .....	<b>9</b>
<b>タブレットのセットアップ</b> .....	<b>10</b>
タブレットを充電する.....	10
タブレットをキーボードに取り付ける .....	12
タブレットをキーボードから取り外す .....	14
モード.....	15
タブレットの電源を入れる.....	16
タブレットの電源を切る.....	16
タブレットをロックする.....	17
タブレットのロックを解除する .....	17
microSD カードを取り付ける.....	18
microSD カードを取り外す .....	19
ヘッドフォンを使用する.....	20
<b>タブレットの使用</b> .....	<b>21</b>
ホーム画面.....	21
ジェスチャ .....	26
画面の方向.....	29
Wi-Fi.....	30
Bluetooth.....	31
Intel RealSense Snapshot.....	32
タブレットを同期する.....	34
タブレットをリセットする.....	35

<b>キーボードを使用する</b> .....	<b>36</b>
キーボードをタブレットとペアリングする .....	36
機内モードでキーボードに接続する .....	38
ショートカットキー .....	39
<b>タブレットとキーボードのお手入れ</b> .....	<b>41</b>
<b>トラブルシューティング</b> .....	<b>42</b>
<b>サービスタグおよびエクスプレスサービス コードの見つけかた</b> .....	<b>46</b>
<b>デルへのお問い合わせ</b> .....	<b>47</b>
<b>仕様</b> .....	<b>48</b>
<b>用語集</b> .....	<b>51</b>

# 各部の名称と機能

## タブレットの各部名称

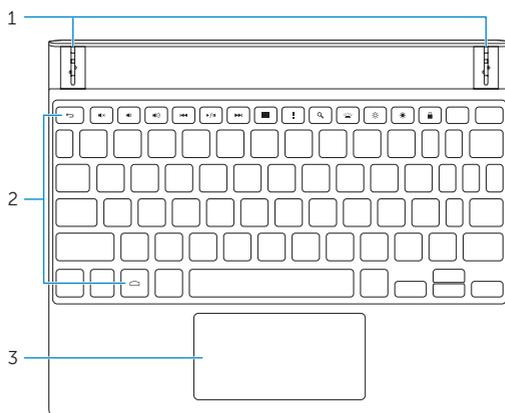


名称	機能
1 前面カメラ	<ul style="list-style-type: none"><li>写真またはビデオを撮影します。</li><li>ビデオ通話の発信に使用します。</li></ul>
2 明るさセンサー	周囲の光量を検知して、ディスプレイ照明の明るさを自動で調節します。
3 マイク (2)	<ul style="list-style-type: none"><li>録音に使用します。</li><li>音声の入力に使用します。</li></ul>
4 電源ボタン	<ul style="list-style-type: none"><li>長押ししてタブレットの電源をオンまたはオフにします。</li><li>押しつけてディスプレイをオンまたはオフにします。</li><li>スタンバイモードで長押しすると、オプションメニューが表示されます。</li></ul>
5 音量ボタン	<ul style="list-style-type: none"><li>押しつけて音量を調節します。</li><li>長押しすると連続的に音量を増減できます。</li></ul>

名称	機能
6 マイク	<ul style="list-style-type: none"> <li>録音に使用します。</li> <li>音声の入力に使用します。</li> </ul>
7 スピーカー (2)	音声の出力に使用します。
8 キーボードスロット (2)	Venue 10 キーボードを接続します。詳細情報は、「タブレットをキーボードに取り付ける」を参照してください。
9 ヘッドセットポート	ヘッドセット、ヘッドフォン、マイク、その他サウンドを聴く、音声を録音する、電話をかけるためのオーディオ機器を接続します。
10 Micro-USB/充電用ポート	<ul style="list-style-type: none"> <li>付属の電源アダプタと Micro-USB ケーブルを接続してタブレットを充電します。</li> <li>Micro-USB ケーブルをコンピュータに接続し、ドキュメントや音楽、写真、ビデオなどの転送または電池のトリクル充電ができます。</li> <li>オプションの USB On-The-Go (OTG) ドングルを使用して USB デバイスを接続し、ドキュメントや音楽、写真、ビデオなどの転送に使用します。</li> </ul>
11 MicroSD カードスロット	タブレットのストレージ容量を拡大するための microSD カードを挿入します。タブレットは 512 GB までの容量の microSD カードをサポートしています。
12 サービスタグラベル	お客様がカスタマーサービスまたは技術サポートを受けるためモデルにお問い合わせの際に、サービスタグおよびエクスプレスサービスコードを使用します。
13 Intel RealSense Snapshot	写真またはビデオを撮影します。詳細情報は、「Intel RealSense Snapshot」を参照してください。

- **メモ**：前面カメラはズーム機能をサポートしていますが、顔認識、連続オートフォーカス、タッチフォーカス機能をサポートしていません。
- **メモ**：Intel RealSense Snapshot は連続オートフォーカス、タッチフォーカス、ズーム機能をサポートしていますが、顔認識をサポートしていません。
- **メモ**：micro-USB/充電用ポートはコンピュータへの接続、および接続された USB デバイスとのパワーシェアリングをサポートしています。

# キーボードの各部名称



名称	機能
14 タブレットコネクタ (2)	タブレットをキーボードに接続します。詳細情報は、「タブレットをキーボードに取り付ける」を参照してください。
15 ショートカットキー	最も頻繁に使用する機能にすばやくアクセスするために使用します。詳細情報は、「ショートカットキー」を参照してください。
16 タッチパッドおよびクリック領域	マウスの機能を提供します。

 **メモ：** キーボードはタブレットから電源を取得します。キーボードを有効にするには、タブレットが適切にキーボードに接続されていることを確認してください。詳細情報は、「タブレットをキーボードに取り付ける」を参照してください。

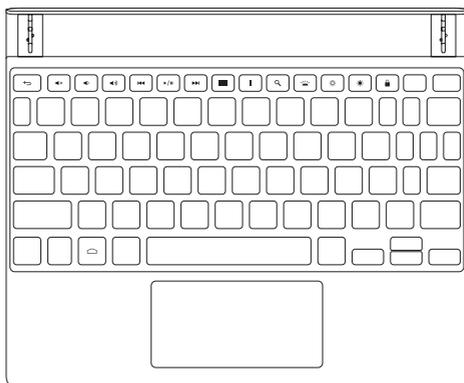
 **メモ：** タブレットに付属のキーボードはすでにタブレットとペアリング済みです。ペアリング方法は、「キーボードをタブレットとペアリングする」を参照してください。

# 付属品

タブレットは次の付属品をサポートしています。

## Venue 10 キーボード

Android インタフェースで従来の入力オプションを提供するとともに、内蔵ショートカットキーやタッチパッドなど多様で便利なナビゲーションオプションも提供します。



# タブレットのセットアップ

**⚠ 警告：**この章で説明する手順を開始する前に、タブレットに同梱されている安全上のご注意をお読みください。ベストプラクティスに関する追加情報は、[dell.com/regulatory\\_compliance](http://dell.com/regulatory_compliance) をご参照ください。

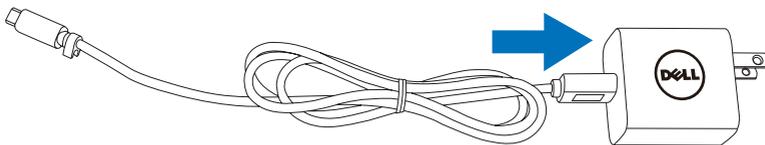
## タブレットを充電する

**△ 注意：**電池は周辺温度 0°C ~ 35°C (32°F ~ 95°F) で充電してください。

**△ 注意：**付属の電源アダプタのみを使用してタブレットを充電してください。許可されていない電源アダプタまたは micro-USB ケーブルを使用するとタブレットに重大な損傷が発生する可能性があります。

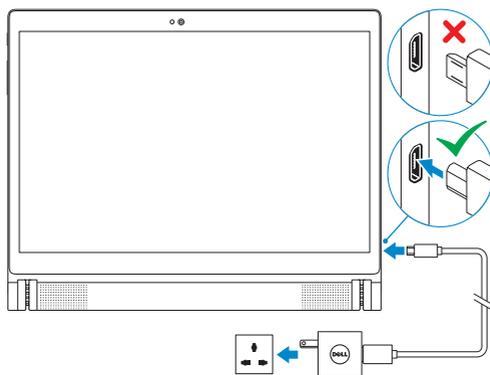
**✎ メモ：**タブレットの開封時、電池は十分に充電されていないことがあります。

- 1 micro-USB ケーブルを電源アダプタに接続します。



- 2 micro-USB ケーブルをタブレットの micro-USB/充電用ポートに接続します。

- 3 電源アダプタをコンセントに接続し、完全に充電されるまでタブレットの電池を充電します。



-  **メモ**：タブレットを使用していない状態で残量がない電池の充電を完了するには最長 7 時間かかります。
-  **メモ**：micro-USB ケーブルを使用してタブレットをコンピュータに接続し、タブレットのトリクル充電を行うこともできます。コンピュータに接続されると、電池がゆっくり充電されます。USB ポートの出力によって充電時間は異なります。電源オフの状態またはスリープモードのコンピュータ、または USB ハブにタブレットを接続しても充電されない場合があります。

タブレットの電池充電ステータスは、画面の上部に表示された電池アイコンから確認できます。

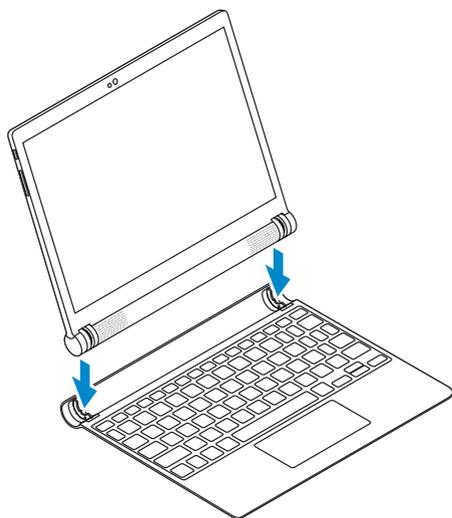
#### 電池アイコン 説明

	電池が満充電の状態です。
	タブレットが電源に接続されており、電池が充電中の状態です。
	タブレットが電池の電力で稼働しており、電池が放電中です。
	タブレットが電池の電力で稼働しており、電池残量が少なくなっています。
	タブレットが電池の電力で稼働しており、電池残量が極めて少なくなっています。

## タブレットをキーボードに取り付ける

**メモ：**キーボードは Bluetooth を使用してタブレットと通信します。キーボードをご使用になる前に、タブレットの Bluetooth が有効にされていることを確認してください。詳細情報は、「Bluetooth をオン/オフにする」を参照してください。

- 1 キーボードスロットをタブレットのコネクタに合わせます。
- 2 タブレットをキーボードに挿入し、磁力で定位置に吸着させます。



タブレットとキーボードが正常に接続されると、キーボードのバックライトと Caps Lock ライトが点灯し、**Bluetooth keyboard is connected** (Bluetooth キーボードが接続されました) というメッセージが短時間画面上に表示されます。



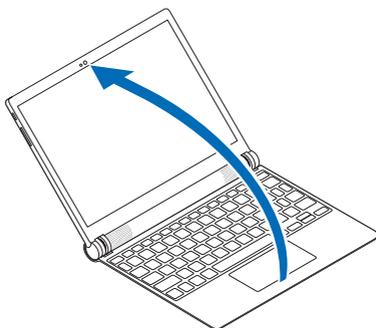
**メモ：**キーボードがタブレットに接続されているとき、テキスト入力フィールドが選択されても、オンスクリーンキーボードは表示されません。

## タブレットをキーボードから取り外す

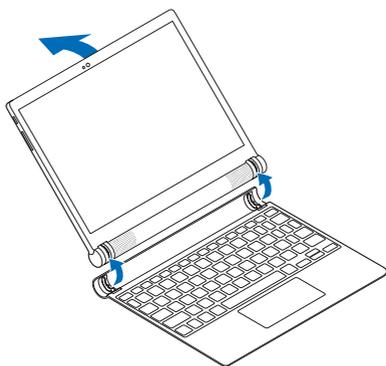
△ 注意：タブレットをキーボードから無理に取り外そうとしないでください。以下の方法に従ってタブレットをキーボードから取り外してください。

△ 注意：タブレットが落下しないように、キーボードからタブレットを取り外すときは片手でタブレットをしっかりと持ってください。

- 1 最大角度までタブレットを開きます。



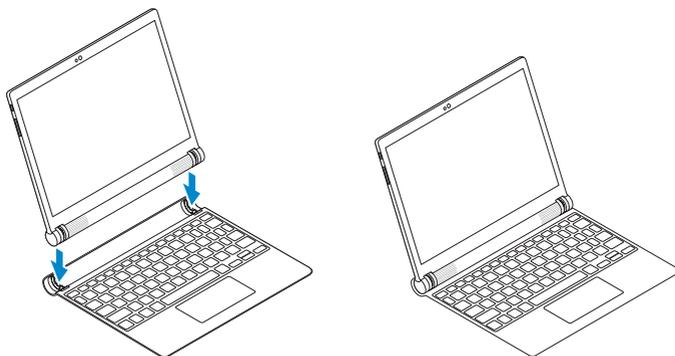
- 2 キーボードを押さえながら、タブレットの中央を外側へ押します。



# モード

## ラップトップモード

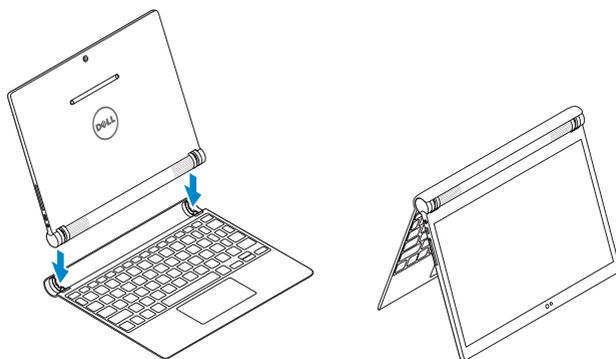
タブレットの画面をキーボード側に向けて、タブレットをキーボードに取り付けます。



## テントモード

タブレットの背面をキーボード側に向けて、タブレットをキーボードに取り付けます。

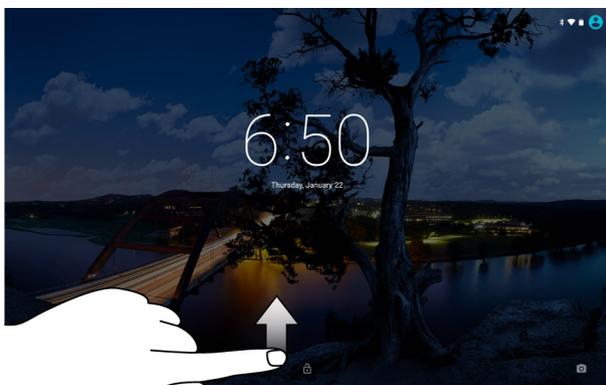
 **メモ:** このモードではキーボードが無効になります。



## タブレットの電源を入れる

初めてタブレットの電源を入れるときは、Android のセットアップを完了する必要があります。詳細情報は、タブレットに付属している『クイックスタートガイド』をご参照ください。

- 1 電源ボタンを7秒間長押ししてタブレットの電源を入れます。  
ロック画面が表示されます。
  - 2 ロック画面を上からスワイプすると Android のホーム画面が表示されます。
-  **メモ**：ロック画面を左からスワイプすると、カメラアプリが開きます。
-  **メモ**：ロック画面が PIN、パターン、またはパスワードに設定されている場合、タブレットのロックを解除してからホーム画面にアクセスする必要があります。詳細情報は、「タブレットのロックを解除する」を参照してください。



Android のホーム画面が表示されたら、タブレットを使用できます。

## タブレットの電源を切る

タブレットの電源を切るには、オプションメニューが表示されるまで電源ボタンを長押ししてから、**電源を切る**をタップします。

## タブレットをロックする

電源ボタンを押して画面をオフにし、タブレットをロックします。

不正なアクセスからタブレットを保護するため、タブレットにはスワイプ、パターン、PIN、パスワードを含む複数の画面ロック機能が用意されています。画面のロックの設定方法：

1  → **設定** → **セキュリティ** → **画面のロック**の順にタップします。

2 タブレットに利用したい画面のロックを選択し、画面上の指示に従います。

 **メモ**：少なくとも 1 つの画面ロックを選択してタブレットを保護することを強く推奨します。

 **メモ**：デフォルトの画面ロックはスワイプに設定されています。

## タブレットのロックを解除する

タブレットのロック解除方法：

1 電源ボタンを押して画面をオンにします。

2 設定されているロックの種類に応じ、次の方法のいずれかを使用して画面のロックを解除します。

---

スワイプ	ロック画面を上からスワイプします。
------	-------------------

---

パターン	正確なパターンを描きます。
------	---------------

---

PIN	正確な PIN を入力します。
-----	-----------------

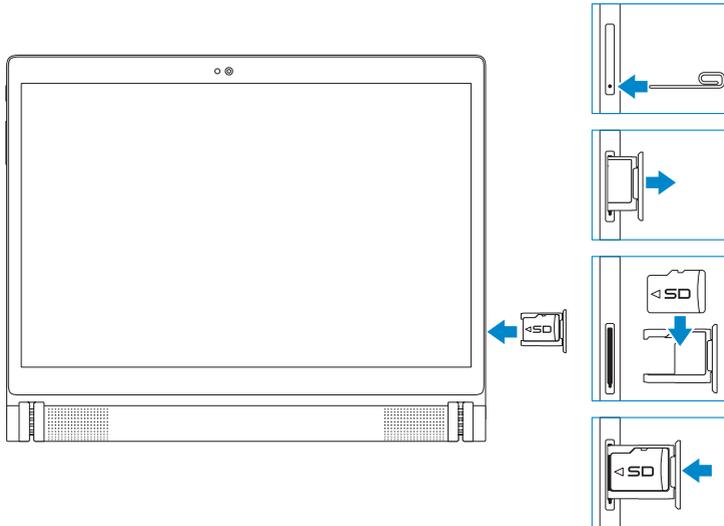
---

パスワード	正確なパスワードを入力します。
-------	-----------------

---

 **メモ**：ロック画面が有効にされていない場合、電源ボタンを押すとホーム画面が表示されます。

# microSD カードを取り付ける



- 1 ピンまたはクリップを microSD カードトレイのピン穴に挿入して押すと、microSD カードトレイがイジェクトされます。
- 2 microSD カードトレイを取り出します。
- 3 microSD カードのピンをカードスロット側、タブレット背面側に向けて、microSD カードをトレイに配置します。
- 4 microSD カードトレイをカードスロットに差込みます。

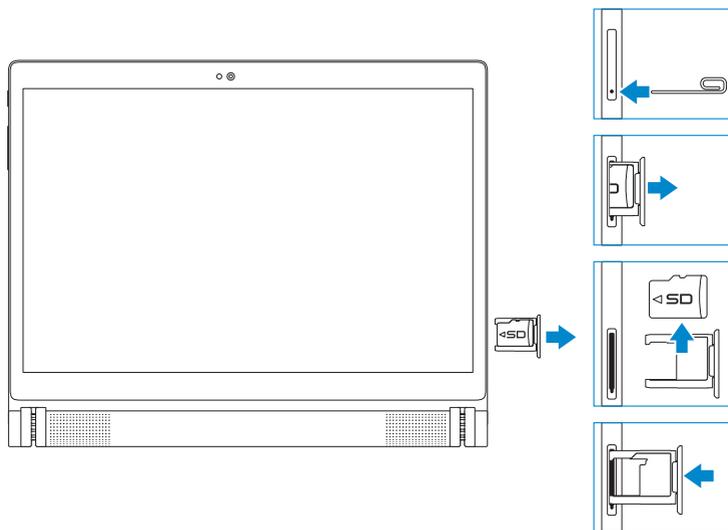
## microSD カードを取り外す

△ 注意：microSD カードの使用中に取り外すとデータ損失やアプリケーションエラーが発生することがあります。microSD カードを取り外す前に、microSD カードへの保存動作がすべて完了していることを確認してください。

- 1 (⋮) → **設定** → **ストレージ**の順にタップします。
- 2 SD カードメニューで、**マウント解除**をタップしてから、選択を確定します。

microSD カードを安全に取り外すことができることを示すメッセージが表示されます。

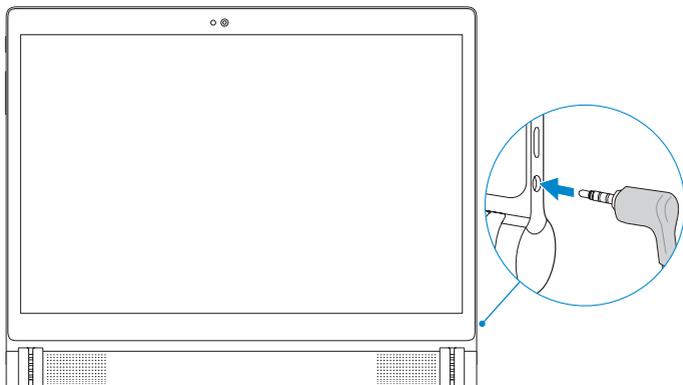
- 3 ピンまたはクリップを microSD カードトレイの穴に挿入して押し、microSD カードトレイがイジェクトされます。
- 4 microSD カードトレイを取り出します。
- 5 microSD カードをトレイから取り出し、カードスロットにトレイを挿入します。



## ヘッドフォンを使用する

ヘッドセット、ヘッドフォン、マイク、またはその他オーディオ機器をタブレットのヘッドセットポートに接続できます。

**⚠ 警告：大音量の音楽を長時間聴くと、難聴につながるおそれがあります。**



- 1 ヘッドフォンをタブレットのヘッドセットポート (3.5 mm) に接続します。
- 2 ヘッドフォンを装着し、快適な音量レベルに調節します。

**✎ メモ：** 3.5 mm ヘッドセットポートにオーディオ装置を接続すると、タブレットの内蔵スピーカーは自動的にミュートされます。

**△ 注意：** タブレットからヘッドフォンを取り外すときはケーブルではなくプラグを引っ張り、ヘッドフォンが破損しないようにしてください。

# タブレットの使用

## ホーム画面

タブレットの電源を入れて画面のロックを解除すると、Android ホーム画面が表示されます。ホーム画面には、アプリのショートカット、ステータスアイコン、通知メニュー、お気に入りトレイ、ナビゲーションバーが表示されます。



**メモ：**すべてのアプリ画面を表示するときは、 をタップします。すべてのアプリ画面には、タブレットにインストールされているすべてのアプリおよびウィジェットが表示されます。

## ホーム画面のカスタマイズ

アプリのショートカットやウィジェットを追加したり、ホーム画面の壁紙を変更したりして、ホーム画面をカスタマイズできます。

アプリのショートカットを追加する

アプリのショートカットをホーム画面に追加してすばやくアクセスすることができます。

アプリのショートカットをホーム画面に追加する方法：

- 1  をタップします。
- 2 ホーム画面に追加したいアプリを長押しします。
- 3 アプリを配置したいエリアに移動して指を離します。

 **メモ：** アプリを配置したいエリアにアプリまたはウィジェットがある場合、近くのエリアに自動的に移動されます。

 **メモ：** フォルダーを作成したい場合、ホーム画面でアプリのショートカットを別のアプリのショートカットの上に移動して、指を離します。

ウィジェットを追加する

- 1 ホーム画面上の空いている空間を長押ししてから、 **ウィジェット** をタップします。
- 2 ホーム画面に追加したいウィジェットを長押しします。
- 3 ウィジェットを配置したいエリアに移動して指を離します。

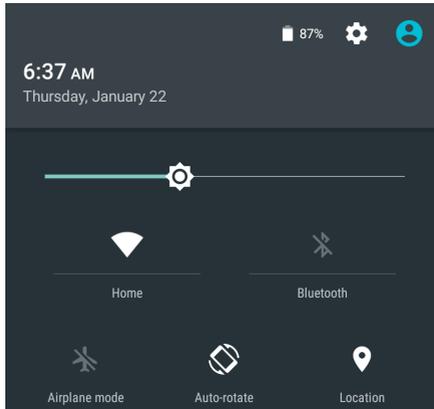
 **メモ：** ウィジェットを配置したいエリアにアプリまたはウィジェットがある場合、近くのエリアに自動的に移動されます。

壁紙を変更する

- 1 ホーム画面上の空いている空間を長押ししてから、 **壁紙** をタップします。
- 2 壁紙のサムネイルをタップして、あらかじめインストールされている壁紙の画像を選択するか、**画像の選択** をタップしてギャラリーから画像を選択します。

## クイック設定

ステータスアイコンはホーム画面の右上に表示されます。画面を上から下に 1 本指で 2 回、または 2 本指で 1 回スワイプするとクイック設定メニューにアクセスできます。クイック設定メニューから、Wi-Fi、Bluetooth、画面の明るさなどの設定にすばやくアクセスできます。



## 通知メニュー

通知はホーム画面の左上に表示されます。画面の上から下に1本指でスワイプすると通知メニューにアクセスできます。通知メニューには、新しいメッセージ、カレンダーのイベント、進行中のダウンロードなどの通知アラートが表示されます。

関連アプリにアクセスするには、通知をタップします。通知を削除するには、横にすばやくスワイプします。特定の通知アラートを下にゆっくりスワイプすると、展開されて詳細を確認できます。

 **メモ：** すべての通知を消去するには、通知メニュー下の  をタップします。

 **メモ：** 通知はロック画面でも見ることができます。通知内を下にスワイプすると詳細情報を確認できます。2回タップすると関連アプリが開きます。画面のロックを設定済みの場合、通知の内容を確認するには画面のロックを解除する必要があります。

## お気に入りトレイ

お気に入りトレイはホーム画面の下部に表示され、お気に入りのアプリにすばやくアクセスできます。お気に入りトレイの中には6つまでアプリのショートカットまたはフォルダーを配置できます。

アプリのショートカットをお気に入りトレイに追加する方法：

- 1  をタップします。
- 2 お気に入りトレイに追加したいアプリを長押しします。
- 3 アプリを配置したい位置に移動して指を離します。

 **メモ：** フォルダーを作成したい場合、お気に入りトレイでアプリのショートカットを別のアプリのショートカットの上に移動して、指を離します。

 **メモ：** ホーム画面のお気に入りトレイ内のすべてのアプリアイコン  は動かせません。 をタップするとすべてのアプリ画面が開きます。

## ナビゲーションバー

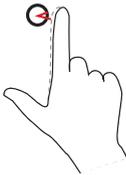
ナビゲーションバーは画面下部に表示され、戻る、ホーム、最近使用したアプリの3つのボタンがあります。

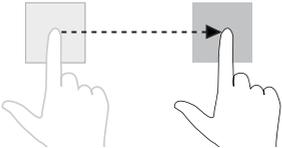
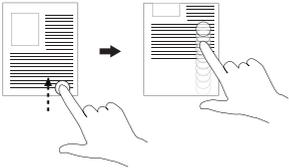
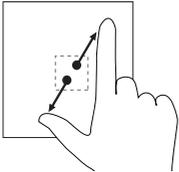
アイコン	項目	説明
◀	戻るボタン	前の画面に戻るとき、または実行中のアプリケーションを終了するときにタップします。  <b>メモ：</b> オンスクリーンキーボードが開いているとき、戻るボタンは隠すボタン ▼ に変わります。▼ をタップするとオンスクリーンキーボードが隠れます。
○	ホームボタン	<ul style="list-style-type: none"><li>• タップするとホーム画面に戻ります。</li><li>• 長押しして上にスワイプすると Google 検索が開きます。</li></ul>
□	最近使用したアプリボタン	タップすると最近使用したアプリの一覧が表示されます。  <b>メモ：</b> 最近使用したアプリの一覧が表示されているとき、アプリを閉じるには一覧からプレビューをスワイプしてはじき出すか、✕ をタップします。

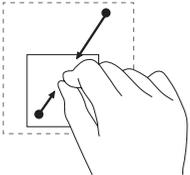
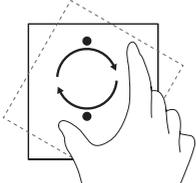
Android の使い方の詳細情報は、[support.google.com/android](https://support.google.com/android) を参照してください。

# ジェスチャ

このタブレットはマルチタッチディスプレイを搭載しています。画面に触れてタブレットを操作できます。

指の触れかた	できること
<p><b>タップ</b> 指先で軽くディスプレイ上にタッチします。</p> 	<ul style="list-style-type: none"><li>• オプションやエントリ、画像、アイコンなど、画面上の項目を選択します。</li><li>• アプリを起動します。</li><li>• 画面上のボタンにタッチします。</li><li>• オンスクリーンキーボードを使用してテキストを入力します。</li></ul>
<p><b>長押し</b> ディスプレイ上を指先で触れてホールドします。</p> 	<ul style="list-style-type: none"><li>• ホーム画面の背景を長押しすると、壁紙メニューが開きます。</li><li>• ホーム画面のアプリまたはウィジェットを移動または削除します。</li><li>• ホーム画面にアプリアイコンを追加します。</li><li>• アプリをアンインストールします。</li><li>• すべてのアプリ画面からアプリの情報を表示します。</li></ul>

指の触れかた	できること
<p><b>ドラッグ</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 画面上の項目を指先で触れてホールドします。</li> <li>2 指でディスプレイを触れたまま、目的の位置まで指先を移動します。</li> <li>3 目的の位置でディスプレイから指を離して項目をドロップします。</li> </ol> 	<p>画面上の画像やアプリ、アイコンなどの項目を移動します。</p>
<p><b>スワイプまたはスライド</b></p> <p>ディスプレイ上で指を上下または左右方向に移動します。</p> 	<p>ホーム画面やアプリ、ウェブページ、リスト、エントリ、写真、連絡先などをスクロールします。</p>
<p><b>拡大</b></p> <p>ディスプレイを2本指で触れて指を開きます。</p> 	<p>画像やウェブページの表示を拡大します。</p>

指の触れかた	できること
<p><b>縮小</b> ディスプレイを2本指で触れて指を近づけます。</p> 	<p>画像やウェブページの表示を縮小します。</p>
<p><b>回転</b> ディスプレイを2本指で触れてから時計回りまたは反時計回り方向に指で弧を描きます。</p> 	<p>アプリ内でオブジェクトを回転させます。</p>

## 画面の方向

最適な状態で表示できるように、タブレットをどのように持つかによって画面の方向が自動的に縦長または横長に変わります。自動画面回転機能を無効にして画面を縦長または横長にロックすることができます。

 **メモ**：一部アプリケーションは自動画面回転機能に対応しておらず、一方向のみで動作するようになっている場合があります。

### 画面の方向をロックまたはロック解除する

- 1 タブレットを希望の方向で持ちます。
- 2 画面の上部から 2 本指でスワイプしてクイック設定にアクセスします。
- 3  **自動回転** をタップして画面方向をロックします。または  **縦長** または  **横長** をタップして画面方向のロックを解除します。

## Wi-Fi

Wi-Fi をオン/オフにする：

- 1  → **設定** → **Wi-Fi** の順にタップします。
  - 2 スライダーを使用して Wi-Fi をオンまたはオフにします。
-  **メモ**：クイック設定メニューでも Wi-Fi 設定にアクセスできます。詳細情報は、「クイック設定」を参照してください。

ネットワークに接続する：

- 1  → **設定** → **Wi-Fi** の順にタップします。
- 2 スライダーを使用して Wi-Fi をオンにします。
- 3  **Wi-Fi** をタップして範囲内にある Wi-Fi ネットワークをスキャンします。

利用可能な Wi-Fi ネットワークが一覧表示されます。

-  **メモ**：もう一度利用可能な Wi-Fi ネットワークをスキャンする場合、Wi-Fi メニューの右上隅にある  をタップして、**スキャン** をタップします。
- 4 接続したいネットワークをタップします。
-  **メモ**：セキュリティが設定されたワイヤレスネットワークに接続する場合、プロンプトが表示されたらそのワイヤレスネットワークアクセス用のパスワードを入力してから、**接続** をタップします。

# Bluetooth

Bluetooth をオン/オフにする：

- 1  → **設定** → **Bluetooth** の順にタップします。
  - 2 スライダーを使用して Bluetooth をオンまたはオフにします。
-  **メモ**：クイック設定メニューでも Bluetooth 設定にアクセスできます。詳細情報は、「クイック設定」を参照してください。

Bluetooth 対応デバイスとペアリングする：

- 1  → **設定** → **Bluetooth** の順にタップします。
  - 2 スライダーを使用して Bluetooth をオンにします。
  - 3  **Bluetooth** をタップして範囲内の Bluetooth デバイスをスキャンします。
  - 4 デバイスの一覧で、ペアリングしたい Bluetooth デバイスをタップします。
  - 5 プロンプトされたら、タブレットと Bluetooth 対応デバイスに表示される Bluetooth パスコードが同じであることを確認します。
  - 6 タブレットとデバイスの両方でペアリングプロセスを確定します。
-  **メモ**：デバイスとタブレットのペアリングが成功すると、タブレットとデバイスの両方で Bluetooth がオンのとき自動的に接続されます。
-  **メモ**：もう一度利用可能な Bluetooth デバイスをスキャンする場合、Bluetooth メニューの右上隅にある  をタップして、**スキャン**をタップします。

# Intel RealSense Snapshot

Intel RealSense Snapshot は奥行き情報取得技術を搭載し、カメラアプリを使用して奥行きを認識した高精細の写真と動画を撮影できます。ギャラリーアプリを使用して写真の色、露出、効果、フォーカス設定を変更し、友だちと共有できます。

## Intel RealSense Snapshot 写真を撮影する

- 1  →  の順にタップしてカメラアプリを起動します。
- 2 モードボタン  をタップします。  
カメラモードの一覧が表示されます。
- 3 **Depth Snapshot**  をタップします。
- 4 シャッターボタン  をタップして写真を撮影します。

撮影した写真を表示するには、カメラ画面でサムネイルをタップするか、ギャラリーアプリ  を起動します。

## ショートカットボタン

シャッターボタンの下に3つのショートカットボタンがあり、さまざまなカメラの設定間を切り替えることができます。これら3つのショートカットボタンは、カメラの設定メニューでボタンの一覧から選択することで、カスタマイズできます。

ショートカットボタンのカスタマイズ方法：

- 1  →  の順にタップしてカメラアプリを起動します。
- 2 設定メニューアイコン  をタップします。
- 3 設定メニューの下までスクロールします。
- 4 **ショートカットボタン** タブで、ショートカットボタンとして設定したいボタンをタップします。変更は自動的に保存されます。

 **メモ：**設定メニューから出るときは、画面上のメニューの外をタップします。

## Intel RealSense Snapshot 写真を編集する

- 1  →  の順にタップしてギャラリーアプリを起動します。
- 2 編集したい写真のサムネイルをタップします。

 **メモ:** Intel RealSense Snapshot 写真にはサムネイルの左上隅に 3D アイコン  が表示されています。

- 3 写真の左上隅にあるボタンをタップして写真編集オプションにアクセスします。

アイコン	項目	説明
	編集	フィルタやフレームの追加、サイズや方向の変更、色設定の調整をします。
	距離測定	写真の中で複数の離れた点をタップして、写真の中の距離またはエリアを測定します。
	フォーカス	写真の中の点をタップするか、上下にスワイプして焦点を変更します。左または右にスワイプすると焦点範囲が増減します。

写真の撮影と編集の詳細については、ギャラリーアプリ  のチュートリアルを参照してください。

# タブレットを同期する

## Google アカウントを使用する

タブレットでご利用の Google アカウントにサインインして、連絡先、電子メール、カレンダー、その他データをタブレットと同じ Google アカウントを使用するコンピュータ間で同期できます。

セットアッププロセス中に Google アカウントのサインインまたは作成を選択しなかった場合、後でアカウントを追加できます。

アカウントの追加方法：

- 1  → **設定** → **アカウント** → **アカウントを追加** → **Google** の順にタップします。
- 2 画面上の指示に従います。

## 音楽、写真、ビデオをコピーする

- 1 付属の USB ケーブルを使用してタブレットをコンピュータに接続してから、コンピュータとの間でファイルを転送します。
- 2 ファイルの転送後は、**ハードウェアを安全に取り外してメディアを取り出す**ウィザードを使用してタブレットをコンピュータから取り外します。

ファイルは Bluetooth を使用して別のデバイスと共有することもできます。ファイルの転送を行う前に、Bluetooth がタブレットおよびペアリングされたデバイスの両方で有効にされており、タブレットがその Bluetooth 対応デバイスと互換性があるか確認してください。Bluetooth デバイスとのペアリングに関する情報は、「Bluetooth」を参照してください。ファイル転送の詳細と Bluetooth 互換性については、Bluetooth デバイスのソフトウェア説明書を参照してください。

## タブレットをリセットする

△ **注意**：タブレットをリセットすると、お使いの Google アカウント設定、システムアプリのデータ、システム設定、ダウンロードされたアプリ、音楽、写真、その他ユーザーのデータを含むすべてのデータがタブレットの内蔵ストレージから消去されます。実行する前に必要なデータをすべてバックアップしてください。

✍ **メモ**：ご利用の Google アカウントに保存されたデータはすべてタブレットのリセット後再び Google アカウントにサインインしたときに復元されます。

タブレットのリセット方法：

- 1 (⋮) → **設定** → **バックアップとリセット** → **データの初期化**の順にタップします。
- 2 警告をお読みになり、**タブレットをリセット**をタップします。

# キーボードを使用する

## キーボードをタブレットとペアリングする

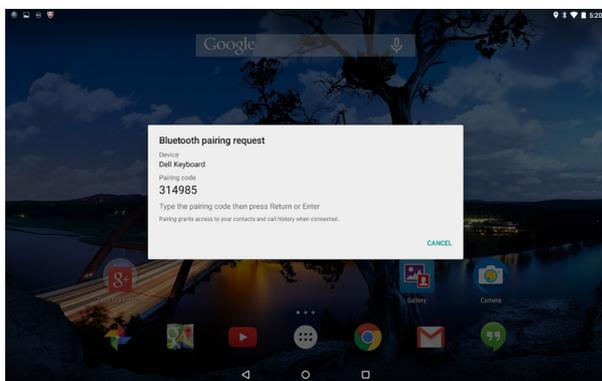
タブレットとキーボードは Bluetooth 接続により機能します。タブレットと合わせてキーボードもご注文の場合、それらは受け取り時にすでにペアリングされています。しかし、タブレットとキーボードのペアリングが解除された場合、ご使用になる前にそれらをペアリングする必要があります。

### タブレットとキーボードを初めてペアリングする

- 1 タブレットで Bluetooth をオンにします。詳細情報は、「Bluetooth をオン/オフにする」を参照してください。
- 2 キーボードの電源を入れるためタブレットをキーボードに接続します。詳細情報は、「タブレットをキーボードに取り付ける」を参照してください。

 **メモ：**タブレットとキーボードが適切に接続されていない場合、ペアリングできないことがあります。

- 3 タブレットによりキーボードが自動的にスキャンされ、ペアリングリクエストダイアログボックスが表示されます。

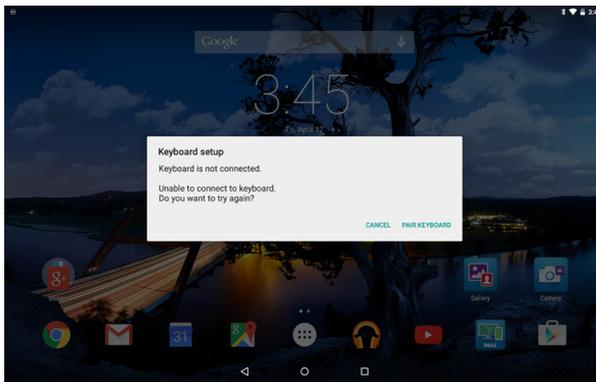


- 4 キーボードを使用して画面上に表示されるペアリングパスコードを入力し、Enter キーを押します。

キーボードは、**Bluetooth keyboard is connected**（Bluetooth キーボードが接続されました）というメッセージが表示されると、使用準備ができたこととなります。

## タブレットを別のキーボードとペアリングする

タブレットが別のキーボードとペアリングされていた場合、またはペアリングするキーボードが別のタブレットとペアリングされていた場合、ペアリング失敗のメッセージが表示されます。次の手順に従い、キーボードとタブレットをペアリングします。



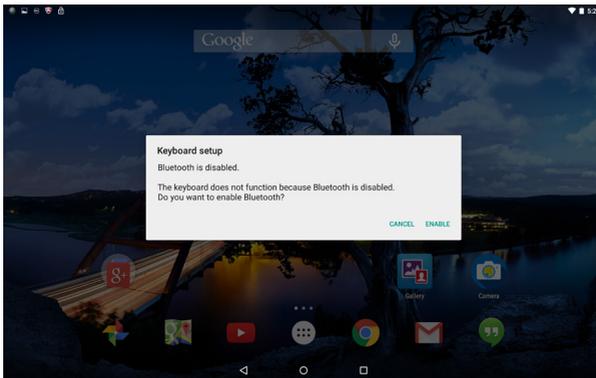
- 1 **PAIR KEYBOARD**（キーボードのペアリング）をタップします。タブレットがキーボードを検索し、ペアリングリクエストダイアログボックスが表示されます。
  - 2 キーボードを使用してタブレットの画面上に表示されるペアリングパスコードを入力し、Enter キーを押します。
-  **メモ：** タブレットとキーボードが正常にペアリングされた後、タブレットの Bluetooth がオンになると、タブレットがキーボードに接続されるたびに Bluetooth 接続が自動的に確立されます。
  -  **メモ：** 複数の Bluetooth 対応デバイスを同時に使用することができます。たとえば、Bluetooth ヘッドフォンで音楽を聴きながら、キーボードを使用できます。Bluetooth デバイスとのペアリングに関する情報は、「Bluetooth」を参照してください。

## 機内モードでキーボードに接続する

キーボードが接続されているときにタブレットを機内モードにすると、Bluetooth がオフになり、キーボードは動作を停止します。機内モードが有効なときにキーボードを再度有効にするには、タブレットからキーボードを取り外し、もう一度取り付けます。詳細情報は、「タブレットをキーボードから取り外す」と「タブレットをキーボードに取り付ける」を参照してください。

タブレットとキーボードが再接続されると、タブレットは機内モードのまま、Bluetooth のみが再びオンになります。手動で Bluetooth をオンにしてキーボードを再度有効にすることもできます。

機内モードがオンのときにタブレットをキーボードに取り付けると、キーボードを有効にするかを尋ねるプロンプトが表示されます。キーボードを有効にするを選択すると、Bluetooth が自動的に再びオンになります。



# ショートカットキー

キーボードは一番上の列に、よく使用する機能にすばやくアクセスできるショートカットキーがあります。

アイコン	項目	説明
	戻る	前の画面に戻る、または実行中のアプリケーションを終了します。
	ミュート	タブレットの音量をミュートします。
	音量を下げる	タブレットの音量を下げます。
	音量を上げる	タブレットの音量を上げます。
	前のトラック/章を再生	前のトラック/章を再生します。
	再生/一時停止	現在のメディアファイルを再生または一時停止します。
	次のトラック/章を再生	次のトラック/章を再生します。
	すべてのアプリ	すべてのアプリ画面が開きます。
	アクションメニュー	特定のアプリ用の追加オプションにアクセスします。
	検索	検索メニューが開きます。
	キーボードバックライト	キーボードのバックライトをオンまたはオフにします。
	暗くする	タブレットの画面の明るさを下げます。
	明るくする	タブレットの画面の明るさを上げます。

アイコン	項目	説明
	画面のロック	画面をオフにしてタブレットをロックします。  <b>メモ：</b> タブレットのロックを解除するには、キーボード上の任意のキーを押すか、タブレットの電源ボタンを押します。タブレットのロック解除についての詳細情報は、「タブレットのロックを解除する」を参照してください。
	ホーム	ホーム画面に戻ります。

 **メモ：** 上/下/左/右キーを使い、Android ホーム画面をナビゲートしたり、各ホーム画面内にあるアプリやアプリフォルダーを選択したりすることができます。

 **メモ：** ホーム画面で英数字キーを打つと、Google 検索アプリが開き、入力されたテキストが Google 検索フィールドに入力されます。

# タブレットとキーボードのお手入れ

- △ 注意：タブレットのお手入れをする前に、タブレットの電源を切り、キーボードとケーブルを取り外してください。
  - △ 注意：水で湿らせた柔らかい布でタブレットをやさしく拭いてください。可燃物質を含む可能性がある液体またはエアゾールクリーナーを使用しないでください。
  - △ 注意：ディスプレイの破損を防止するため、ディスプレイに直接クリーニング剤を吹き付けしないでください。ディスプレイのクリーニング専用製品のみを使用し、製品の使用方法に従ってください。
- 1 タブレットをキーボードから取り外します。詳細情報は、「タブレットをキーボードから取り外す」を参照してください。
  - 2 タブレットの電源を切ります。詳細情報は、「タブレットの電源を切る」を参照してください。
  - 3 接続されたデバイス、ヘッドフォン、スピーカーをタブレットから取り外します。
  - 4 柔らかい糸くずの出ない布を水またはディスプレイクリーナーで湿らせてきれいになるまでタブレット表面を拭きます。タブレットのポートやボタンに布から水が染み出さないようにしてください。
  - 5 乾いた糸くずの出ない布を使用し、きれいになるまでキーボードユニットの表面を拭きます。

# トラブルシューティング

## 電池の問題

問題	考えられる原因	解決方法
電池を充電できない。	接続が緩んでいる、またはケーブルに問題がある。	<ol style="list-style-type: none"><li>1 ケーブル、コネクタ、電源アダプタをチェックして電源接続を確認します。</li><li>2 別のデバイスを壁のコンセントに接続してコンセントが機能しているか確認します。</li></ol>
	タブレットの温度が 0°C (32°F) 未満または 35°C (95°F) 超になっている。	電池を周辺温度 0°C ~ 35°C (32°F ~ 95°F) で充電します。
	電池または電源アダプタが破損している。	デルのカスタマーサポートにご連絡ください。 <b>dell.com/support</b> を参照してください。
タブレットがスタンバイモードでも電池の消耗が激しい。	タブレットが接続可能な Wi-Fi ネットワークの範囲内でない場合、タブレットは基地局を探して信号を送信し続けるため、電池が消耗する。	<ul style="list-style-type: none"><li>• タブレットを一時的にオフにします。</li><li>• タブレットを接続可能なネットワークの範囲内に移動するか、タブレットで Wi-Fi を一時的にオフにします。</li></ul>

## システムの問題

問題	考えられる原因	解決方法
タブレットの電源が入らない。	電池が完全に放電されている。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 タブレットを 4 時間以上充電します。</li> <li>2 電源ボタンを 7 秒間長押しします。</li> </ol>
タブレットの電源が切れない。		電源ボタンを 10 秒間長押ししてタブレットの電源を切ります。
タブレットが動かなくなる。		電源ボタンを 10 秒間長押ししてタブレットの電源を切り、再度電源を入れます。
タブレットが応答しない、または予期せぬ挙動をする。		<ol style="list-style-type: none"> <li>1 タブレットを再起動します。</li> <li>2 タブレットをリセットします。「タブレットをリセットする」を参照してください。</li> <li>3 問題が解決されない場合、デルのカスタマーサポートにお問い合わせください。 <b>dell.com/support</b> を参照してください。</li> </ol>
タブレットで Android が起動しない。		デルのカスタマーサポートにご連絡ください。 <b>dell.com/support</b> を参照してください。
ソフトウェアまたは機能が正常に動作しない。		ソフトウェアの更新がバックグラウンドでダウンロードされた可能性があります。タブレットを再起動します。

## ネットワークの問題

問題	考えられる原因	解決方法
ワイヤレス接続がない。		<ol style="list-style-type: none"> <li>1 Wi-Fi がオンになっているか確認します。「Wi-Fi」を参照してください。</li> <li>2 ワイヤレスアクセスポイントに近付きます。</li> <li>3 プライベートネットワークを使用している場合はルーターの設定を確認するか、ルーター管理者に連絡してください。パブリックネットワークを使用している場合はブラウザを開いてホームページを表示します。</li> </ol>
インターネット接続が遅い。	信号強度が弱い。	信号をより強く受信できる場所にタブレットを移動します。
Bluetooth デバイスとペアリングできない。		<ol style="list-style-type: none"> <li>1 Bluetooth がオンになっているか確認し、適切な Bluetooth ペアリング方法に従ってください。「Bluetooth」を参照してください。</li> <li>2 デルのカスタマーサポートにご連絡ください。<a href="http://dell.com/support">dell.com/support</a> を参照してください。</li> </ol>

## タッチスクリーンの問題

問題	考えられる原因	解決方法
タッチスクリーンの反応が遅いまたはおかしい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 画面が汚れている。</li> <li>• 保護カバーによってタブレットが入力を認識できなくなっている場合がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• タブレットをきれいにします。「タブレットとキーボードのお手入れ」を参照してください。</li> <li>• タッチスクリーンから保護カバーを取り除きます。</li> </ul>

## キーボードの問題

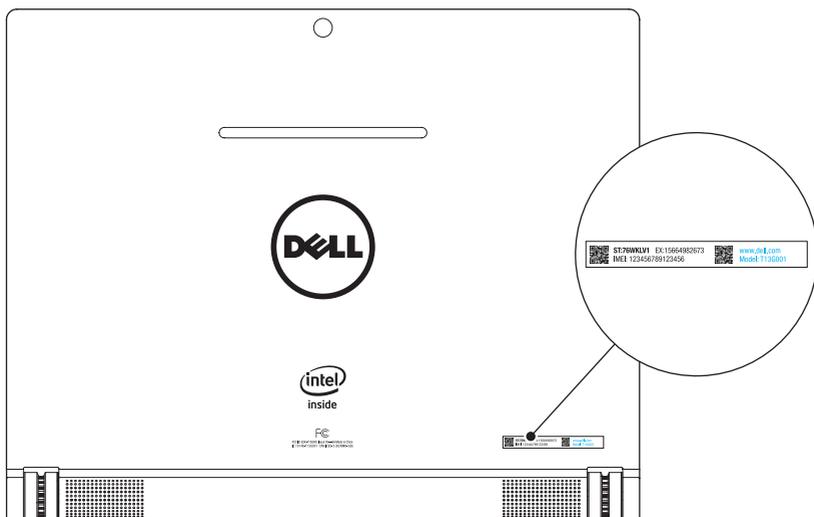
問題	考えられる原因	解決方法
キーボードが動作しない。	キーボードがタブレットに接続されていない。	タブレットが適切にキーボードに接続されていて、キーボードのバックライトと Caps Lock ライトの両方が点灯していることを確認します。「タブレットをキーボードに取り付ける」を参照してください。
	キーボードとタブレット間の Bluetooth 接続が確立されていない。	<p><b>3</b> タブレットの Bluetooth がオンになっているか確認します。「Bluetooth をオン/オフにする」を参照してください。</p> <p><b>4</b> 適切なペアリング方法に従い、タブレットとキーボードをもう一度ペアリングします。「キーボードをタブレットとペアリングする」を参照してください。</p>
キーボードが応答しない、または断続的に応答する。	タブレットが起動中である。	数分待ってからやり直してください。問題が解決しない場合、タブレットとキーボードをもう一度ペアリングします。「キーボードをタブレットとペアリングする」を参照してください。

# サービスタグおよびエクスプレスサービスコードの見つけかた

お客様サービスまたは技術サポートを受けるためデルにお問い合わせの際には、タブレットのサービスタグおよびエクスプレスサービスコードが必要です。

**メモ：**電話システムでは、お電話を効率的に接続するためにエクスプレスサービスコードの入力が求められます。

タブレットのサービスタグおよびエクスプレスサービスコードは、タブレット背面のラベル上に記載されています。サービスタグとエクスプレスサービスコードラベルの例を下図に示します。



**メモ：**サービスタグおよびエクスプレスサービスコード情報は、My Dell アプリでもその他システム情報とともに提供されています。

# デルへのお問い合わせ

販売、技術サポート、お客様サービスに関するデルへのお問い合わせ：

- 1 タブレットのサービスタグおよびエクスプレスサービスコード情報をご用意ください。サービスタグおよびエクスプレスサービスコード情報の見付けかたは、「サービスタグおよびエクスプレスサービスコードの見付けかた」を参照してください。
- 2 [dell.com/contactdell](https://dell.com/contactdell) を参照してください。
- 3 必要なサービスまたはサポートリンクを選択するか、ご都合に合ったデルへの連絡方法を選択してください。

デルはさまざまなオンラインおよび電話サポートとサービスを提供しております。ご利用については、お住まいの国および製品によって異なります。また、お住まいの地域でご利用いただけないサービスもございます。

-  **メモ：**インターネット接続がない場合は、発注書、梱包明細書、請求書、またはデル製品カタログに記載の連絡先情報をご覧ください。

# 仕様

## タブレットの寸法

高さ	195.43 mm (7.69 インチ)
幅	243.36 mm (9.60 インチ)
厚さ	6.21 mm ~ 19.80 mm (0.24 インチ ~ 0.78 インチ)
重量	595 g +/- 5 g (1.31 lb +/- 0.01 lb)

## ディスプレイ

タイプ	10.5 インチ WQXGA ディスプレイ、マルチポイント静電容量式タッチパネル搭載
解像度 (最大)	2560 x 1600
アスペクト比	16:10
輝度 (最大)	300 nit
視野角	最大 180 度まで
コントラスト比	10000:1
色深度	24 ビット/画素 (1600 万色)

## システム情報

プロセッサ	インテル Atom プロセッサ Z3580
OS	Android 5.0 (Lollipop)
RAM	内蔵 2 GB DDR3 メモリ
ストレージ	<ul style="list-style-type: none"><li>16 GB eMMC</li><li>32 GB eMMC</li></ul>

## カメラ

解像度：

前面カメラ	2 MP (16:9)
背面カメラ	8 メガピクセル (16:9 または 4:3)
デプスカメラ (2)	720p (16:9)

## 通信

Wi-Fi	デュアルバンド 802.11b/g/n/ac
Bluetooth	Bluetooth 4.0 LE

## ポートおよびコネクタ

オーディオ	ヘッドセットポート x 1 (ヘッドフォンとマイクのコンボ)
MicroSD カード	microSD カードスロット x 1、512 GB までのカードに対応
USB	micro-USB 2.0 ポート x 1
ドッキングコネクタ	キーボードスロット x 2

## 電源アダプタ

入力電圧	100~240 VAC
入力電流 (最大)	0.50 A
入力周波数	50~60 Hz
出力電源	10 W
出力電流	2 A
出力電圧定格	5 VDC

温度範囲：

動作	0°C ~ 40°C (32°F ~ 104°F)
保管	-40°C ~ 70°C (-40°F ~ 158°F)



# 用語集

本章では本書で使用される用語についての情報を記載しています。情報提供のみを目的としており、ご利用のタブレットに含まれない機能も記載されている場合があります。

## A

**A** - アンペア — 電気回路の1点を通過する電荷の量を示す単位です。

**AC** - 交流電流 — タブレットの AC アダプタ電源ケーブルをコンセントに差し込むと供給される電気の様式です。

**アンビエントライトセンサー** - ディスプレイ輝度の制御に役立つ機能です。

**アプリ** - 特定のタスクを実行するソフトウェアです。タブレットにはさまざまなアプリケーションがあらかじめ搭載されており、追加のアプリケーションを Google Play からダウンロードすることができます。

## B

**Bluetooth** - データ交換用の無線技術で、キーボードやマウスと通信したり、音楽を聴いたり、短距離のデバイス間でワイヤレスパーソナルエリアネットワークを形成したりすることができます。接続は各デバイスの Bluetooth プロファイルによって制限される場合があります。Bluetooth SIG により定義された標準を満たす場合のみ、Bluetooth デバイスとして認定されます。

## D

**デバイス** - ディスクドライブやプリンター、キーボードなど、タブレットにインストールされているか、接続されているハードウェアです。

## E

**E メール** - 電子メール — インターネット経由で作成者から 1 人以上の受信者にデジタルメッセージを送信する手段です。E メールサーバーがメッセージの受け取り、転送、配信、保管を行い、ユーザーまたはユーザーのコンピュータが同時にオンラインである必要はありません。

## G

**Google Now** - Google により開発されたインテリジェント・パーソナル・アシスタントで、Android OS のタブレットまたはスマートフォンで動作します。システム手帳の役割を果たします。

**GRMS** - 重力によって生じる加速度の単位です。grms 値は通常特定のランダムな振動イベントの全体的エネルギーを表現するために使用され、構造設計の機械工学および解析目的に使用される統計値です。

## H

**Hz** - ヘルツ — 周波数の単位です。1 秒間 1 サイクルで周波数 1 Hz です。コンピュータや電子機器では、キロヘルツ (kHz)、メガヘルツ (MHz)、ギガヘルツ (GHz)、またはテラヘルツ (THz) 単位で計測される場合もあります。

## M

**MicroSD** - マイクロセキュアデジタル — 小型サイズの SD で、携帯電話やデジタルカメラ、タブレットコンピュータなどの携帯端末に情報を格納するために使用されるリムーバブルなフラッシュメモリカードです。SD の標準サイズは 32 x 24 x 2.1 mm (1.260 x 0.945 x 0.083 インチ) で、microSD は 15 x 11 x 1.0 mm (0.591 x 0.433 x 0.039 インチ) です。

**Micro-USB** - マイクロユニバーサルシリアルバス — USB 互換スキャナー、スピーカー、プリンタ、ブロードバンドデバイス、撮像装置、またはストレージデバイスなどの低速デバイス用ハードウェアインタフェースです。タブレットの 5 ピンソケットに直接デバイスを接続し、通信と電力供給の両方を行います。micro-USB ポートは micro-USB-USB ケーブルを使用して標準 USB ポートに接続することができます。

## R

**解像度** - プリンタで印刷される画像や、モニタに表示される画像がどのくらい鮮明かという度合です。解像度を高い数値に設定しているほど鮮明です。

## S

**サービスタグ** - タブレットに貼ってあるバーコードラベルのことで、デルのカスタマーサービスや技術サポートに電話で問い合わせるときに必要な識別番号が書いてあります。

**ショートカット** - 頻繁に使用するプログラム、ファイル、フォルダ、およびドライブにすばやくアクセスできるようにするアイコンです。ショートカットを Android のホーム画面上に作成することで、アイコンにタッチすれば対応するフォルダやファイルを探す必要なく開くことができます。ショートカットアイコンは、ファイルが置かれている場所を変更するわけではありません。

**スリープモード** - あらゆる不要なコンピュータ動作をシャットダウンして電力を節約する電源管理モードです。

## V

**V** - ボルト — 電位または起電力の計測単位です。1 ボルトは、1 アンペアの電流が1 オームの抵抗器を通過するときの電圧です。

**VAC** - 交流電圧 — AC 電圧の計算値です。交流電流は交流電圧によって生じるためです。

**VDC** - 直流電圧 — DC システムでの計測単位です。電流が直接回路内を一方方向に、特定の定電圧で流れます。

## W

**W** - ワット — 電力の計測単位です。1 ワットは1 ボルトで流れる1 アンペアの電流を指します。

**壁紙** - ホーム画面の背景となる模様や絵柄です。

**Wi-Fi** - ワイヤレスネットワークの範囲内にあるときインターネットに接続する技術で、WLAN（ワイヤレスローカルエリアネットワーク）の同義語です。

**ウィジェット** - ホーム画面上に配置され、情報にすばやく簡単にアクセスできるようにする小さなアプリケーションです。

**WXGA** - ワイド拡張グラフィックスアレイ — 最大解像度 1280 x 800 をサポートするビデオカードおよびコントローラのビデオ規格です。